



北の恵み

あさひかわ食べマルシェ2025について

北の恵み あさひかわ食べマルシェ2025



会 期

令和7年9月13日（土）～15日（月・祝）

開催時間

10時から18時まで（15日は17時まで）

※一部店舗は8時から営業（14日、15日）

会 場

旭川駅前広場会場、平和通買物公園会場

出店者数

243店（8月18日時点）※共催事業「駅マルシェ」80店を含む
※前回（2024）は254店（駅マルシェ84店含む）

※今年から名称を「北の恵み 食べマルシェ」から、
「北の恵み あさひかわ食べマルシェ」に変更しています

【担当】経済部経済交流課

北の恵み あさひかわ食べマルシェ2025



トピックス

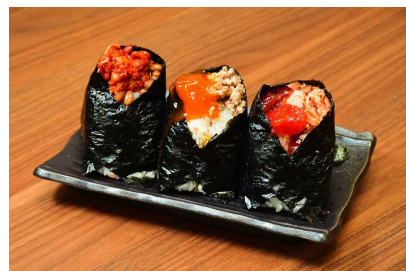
① フードフォレストゾーン（新規）

地元の食材・技術・アイデアを活かし、定番のリニューアルや新メニュー開発、さらには地元生産者とのコラボレーションなど、これまでにない商品や提供スタイルにチャレンジするゾーン

さらに、一部の出店者は「あさマルシェ」として14日、15日は通常より早い**朝8時から**オープン

【場所 宮下通から1条通まで】

このゾーンは、旭川市デザインシステムを活用した【のぼり】や【サイン】を掲げ、特別な設えとします



【のぼり】



【サイン】



【担当】 経済部経済交流課

北の恵み あさひかわ食べマルシェ2025



トピックス

② 下國伸シェフ監修「あさひかわサンド」

「米粉パンと旭川産の農畜産物を使ったキューバサンド」をテーマに旭川市立大学短期大学部の学生と開発したメニューを日替わりで提供 【場所 旭川駅前広場】

【有機トマトとチキンの バジルソースサンド】

金額：1,000円
(13・14日各300食、
15日200食限定)



【滝チーズ 流してみちゃいました】

金額：800円
(14日限定200食)



【牛サンド】

金額：800円
(13日限定200食)



【雪と火の キューバサンド】

金額：800円
(15日限定200食)



【担当】経済部経済交流課

北の恵み あさひかわ食べマルシェ2025



トピックス

③ 日本ハムシャウエッセン®ゾーン（新規）

旭川工場でも生産されているシャウエッセン®の発売40周年と食べマルシェ開催15回目を記念した特別企画として「日本ハムシャウエッセン®ゾーン」を展開
ニッポンハムグループのグルメはもちろん、北海道日本ハムファイターズコーナーやICTパークと連携したシャウエッセン®獲得ゲームブースなどが登場

【場所】 6・7条仲通から7条通まで



④ キャッシュレス決済の全店導入（新規）

会場内全店舗でキャッシュレス決済を導入！
現金に加え、クレジットカード、QRコード決済、交通系ICカードなどの電子マネーが使用可能



【担当】 経済部経済交流課

北の恵み あさひかわ食べマルシェ2025



トピックス

⑤ ステージ・パフォーマンスエリアの充実

姉妹都市提携10周年を記念して、鹿児島県南さつま市の文化芸術団が、「南さつま市金峰権現太鼓」を披露する。

駅前ステージでは旭川観光大使等のステージを実施、また、地域の文化活動の振興と市民参加の促進を目的として、2年振りに7条緑道にパフォーマンスエリアを設置。



【南さつま市金峰権現太鼓】



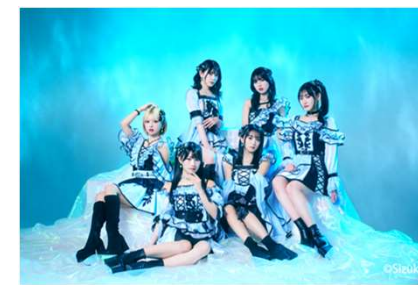
【潤花さん】



【坂口渚沙さん】



【森崎博之さん】



【坂口さん所属LarmeR】

【担当】経済部経済交流課